



とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

栃木県木造住宅協同組合					SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																			
カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
		環境	社会	経済																				
16 環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	・事務所では節水トイレを使用している。 【予定】水使用量の推移を把握し、利用効率改善を検討していく。																		
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	・環境マネジメントシステムは取得していない。			3.9			6	7				12	13.3	14	15				
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	【予定】SDGsのKPIを定め、毎年実績をHPにて公開していく。											12.6							
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	【予定】組合員企業に太陽光発電と蓄電池の設置を建築主に積極的にすすめていくよう促していく。							7.2						13					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・使用する木材は栃木県産の認証材のみを使用している。											12.2	13	14	15				
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・事務所から排出されるごみの分別を徹底している。 ・組合員企業へ廃棄物の適正な分別と処理を促していく。						6.3				11.6	12.5	13	14	15				
22 公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・就業規則第45条（懲戒）で、贈賄行為、過剰接待を禁止している。																16	16.5	
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・就業規則第45条（懲戒）で、禁止している。																16		
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・特許、商標等知的財産権の取得と管理をしている。 (商標登録をしている)								8.2	9									
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・就業規則（禁止行為）で、情報漏洩の対策と行為の禁止をしている。																	16	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	・紛争鉱物の取り扱いはない。																	16	
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	【予定】組合員企業へ要請していく。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
28 製品 ・ サー ビス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・各業種のリスクアセスメントの導入を進めている。			3.9									12.4						
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・組合員企業が地元で伐採、製材する栃木産桧集成材を構造躯体に使用することで高品質な家づくりを目指していく。									9									
30 製品 ・ サー ビス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・地域の栃木県産材を積極的に使用することで、地域の山林の適正な維持管理と山林の健全化につなげていく。						6					12	13	14	15				
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	・地域の栃木県産材を使用した製材をすすめることが、健全な山林育成につながり、豪雨時の土砂流出の抑制を図り、河川流域の被害防止につながっていく。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	



とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号



上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。  
（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。  
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。  
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）